

メタボリックシンドローム

—記憶される生活習慣の科学—



酒井研究室 (代謝医学)

<http://www.mm.rcast.u-tokyo.ac.jp/>

最近、エピゲノムがメタボリックシンドロームの発症に関わることが分かってきました。生まれ持ったDNAの塩基配列と異なり、エピゲノムとは環境によって後天的に書き換えられる遺伝情報です。最新の研究によって明らかになってきた脂肪を燃焼する体質または蓄積する体質を作るエピゲノムのしくみについてご紹介します。

生活習慣病は遺伝的素因と共に環境因子が関与する

